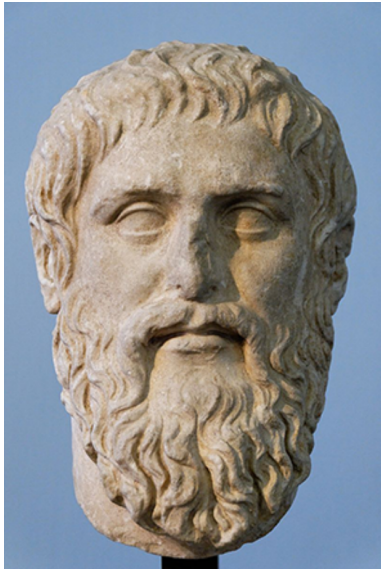


シンポジウム【symposium】

シンポジウムとは、一般に、数人の報告者がそれぞれ異なった角度から見解を述べ、そのあと参加者全員が加わって討論を行う形態をとるが、ときには、中心的な報告者が基調となる見解を述べ、これに複数の討論者が議論を加えたのち、全員の討議に移るなど、[バラエティ](#)のある方法がとられることもある。

夕食後などに行われる酒宴を意味するギリシア語 **symposion** に由来す

る。[プラトン](#)（写真）が、酒席で行われた〈愛〉をめぐる討論を内容とする著書《饗宴》の題名に[シュンポシオン](#)の語を用いてから、親しい雰囲気のなかで行われる論議をこう呼ぶようになった。（世界大百科事典第2版の解説より）



JGSのシンポジウムは、特定のテーマに関して専門家がレクチャーし、参加者がそれぞれ見解をもとにいろいろな立場や角度から質疑応答、討論へと進んで行くことにより、理解や研究を深めることをねらいとしている。

そして、懇親会をプログラムの総仕上げとしているところは、語源から大切にしていより理解を深めることを求める JGS の研究姿勢である。